

中運交企第191号
令和6年3月21日

羽島市地域公共交通協議会
会長 松井 聡 殿

中部運輸局長
(公印省略)

令和4・5年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL:052-952-8006

自治体・協議会名	羽島市地域公共交通協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・羽島市コミュニティバスにおいて、R5.6よりバスロケーションシステムを全線に拡大し利便性向上に向けて取り組まれたことを評価します。
- ・コミュニティバス車内のデジタルサイネージを活用して行政情報や有料広告等を放映するなど、多様な主体との連携に努められていることを評価します。
- ・新たな公共交通利用者を獲得するため、デマンド型交通「mobi」の実証実験をされたことを確認しました。

期待する取組

- ・「mobi」の実証実験については、利用状況、既存の公共交通とのすみ分け、外出等の活発化など、実験データの分析や効果の検証が十分に実施されることを期待します。
- ・また、市においては、「mobi」とコミュニティバスの使い分けの提案といった企画面やデータ取得等に関し、主体的に関わっていかれることを期待します。
- ・次期地域公共交通計画の策定に際しては、評価指標などを始め、引き続き分かりやすさに配慮されるようお願いいたします。
- ・鉄道の現状も注視し、継続的な利用促進を図られることを期待します。